

補償業務管理士研修及び検定試験実施規程に基づく 令和6年度専門科目研修の実施について（お知らせ）

（一社）日本補償コンサルタント協会 研修事業部

この研修は、補償業務管理士の資格を取得しようとする下記の「1. 受講資格のある者」を対象に「補償業務管理士研修及び検定試験実施規程」（平成3年3月28日理事会決定。以下「実施規程」という。）第2条及び第17条に基づき実施するものです。

1. 受講資格のある者

① 今年度コースⅠにより共通科目研修を受講した者及び専門学校既卒者で補償講座の単位を取得し共通科目研修を免除された者（6頁参照）。

ただし、既に専門科目の筆記試験に合格し、共通科目の筆記試験が不合格で共通科目研修の有効期間（3箇年）が失効し、新たに今年度共通科目研修を受講した者を除く。

② 既にコースⅠで共通科目に合格し、専門科目の筆記試験が不合格で専門科目研修の有効期間（3箇年）が失効し、再度専門科目研修を受講する者。

③ コースⅢで受講する者

既に補償業務管理士の資格を取得している者で新たに他部門の資格を取得するために必要な当該部門の実務経験を4年以上有する者及び専門科目の筆記試験が不合格で専門科目研修の有効期間（3箇年）が失効し、再度専門科目研修を受講する者。

ただし、**附則第2項に基づき取得した部門のみを有する者で新たな部門を追加取得しようとする者は、コースⅠで共通科目研修からの受講**となります。

④ 総合補償部門を受講する者

補償関連部門を含む3以上の部門の登録がなされている補償業務管理士。ただし、免除申請基準に該当する者を除く。（実施規程第20条第2項第2号）

2. 研修受講申込受付場所及び受付期間等

申込の受付場所及び受付期間は、下記表1のとおりです。受付期間後半は混みますので、お早めにお申し込みください。郵送による申込は、**締切日当日必着（直接持込の場合も同じ）**です。

<表1 申込受付場所・受付期間>

申込受付場所	申込受付期間 ※ ₁	
	自	至
(一社) 日本補償コンサルタント協会 研修事業部 〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-3-20 虎ノ門 YHK ビル6階 電話 03-3591-7711 (研修事業部 直通)	令和6年 5月7日 (火)	令和6年 5月21日 (火)

※₁「令和6年度 共通科目研修」をコースIで受講し、次に「専門科目研修」を受講する者に**限り、別途、申込受付期間を設けて**おります。(共通科目研修最終日にお渡しする「専門科目研修実施の案内」「事務連絡(差込)」参照のこと。)

また、「令和6年度 共通科目研修」コースIで受講する者は、**必ず最終日に渡される「専門科目研修実施の案内」に添付されている申込書等で提出**してください。(「令和6年度 共通科目研修修了証書」(写し)が同封されていないものは、**無効**となります。)

3. 「専門科目研修実施の案内」等(一式)の入手方法

専門科目研修の案内書一式の入手方法は、2つございます。**A.**または**B.**で行ってください。

A. 当協会HP (<https://www.jcca-net.or.jp/>)「研修・試験のお知らせ」よりダウンロードする。

B. 郵送により案内書一式を請求する。(次頁参照)

※下記の会員とは、勤務先が当協会会員であることを指します。CPD会員は含みません。

○**会員の者**(勤務先が当協会会員)

- ① 返信用封筒 (A 4・250 円切手を貼付※2～3 部請求の場合は切手 390 円、4～6 部請求の場合は切手 580 円) に住所宛名明記
- ② 「専門科目研修実施の案内書請求」用紙(A 4)に、下記の項目を明記する。
 - ・受講者氏名
 - ・受講選択部門
 - ・勤務先名称
 - ・会員番号



この2つを当協会本部 研修事業部(前頁 表1参照)あてに送ってください。
(①返信用封筒、②用紙(A 4)は折りたたんで同封のこと。)

○**会員ではない者**(勤務先が当協会会員ではない、または無所属)

- ① 返信用封筒 (A 4・250 円切手を貼付※2～3 部請求の場合は切手 390 円、4～6 部請求の場合は切手 580 円) に住所宛名明記
- ② 「専門科目研修実施の案内書請求」用紙(A 4)に、下記の項目を明記する。
 - ・受講者氏名
 - ・受講選択部門
 - ・勤務先名称
 - ・電話番号

③振込控え(写し)

1,000 円×請求案内書部数 をお振込みください。

(本体価格 910 円+消費税額(10%) 90 円) (登録番号: T2010405001152)

振込先: 三菱 UFJ 銀行 本店

預金種目: 普通預金 口座番号: No. 7 6 4 9 5 0 8

受取人: 一般社団法人 日本補償コンサルタント協会

所在地: 東京都港区虎ノ門 2-3-20 虎ノ門 YHK ビル 6 階



この3つを当協会本部 研修事業部(前頁、表1参照)あてに郵送してください。
(①返信用封筒、②用紙(A 4)、③振込控え(写し)は折りたたんで同封のこと。)

※この「案内書一式」の**請求締切日は5月15日(水)**です。

ただし、今年度「令和6年度の補償業務管理士の資格に係る研修予定者の調査について」アンケート（令和5年11月実施）において回答された会員会社には、回答頂いた人数分の「専門科目研修実施の案内書一式」を4月22日（月）頃送付いたします。

また、コースIで「令和6年度の共通科目研修」を受講される者には、共通科目研修の最終日に、修了証書と一緒に「専門科目研修実施の案内書一式」を直接お渡しいたします。（※1 2頁、表1参照）

4. 研修の実施場所・実施期間等

研修の実施場所及び実施期間は次のとおりです。

<表2 実施場所・実施期間等>

○集合型研修（対面）

実施部門	場 所	実 施 期 間	
		月	日（曜日）
土地調査	スタンダード会議室 （五反田ソニー通り店） 東京都品川区東五反田 2-3-5 五反田中央ビル	6	25(火)26(水)27(木)28(金)
土地評価		7	2(火)3(水)4(木)5(金)
営業・特殊補償		6	25(火)26(水)27(木)28(金)
事業損失		7	2(火)3(水)4(木)5(金)
補償関連		7	9(火)10(水)11(木)12(金)
総合補償		7	9(火)10(水)11(木)12(金)

○Web研修（ライブ配信）

実施部門	実施方法	実 施 期 間	
		月	日（曜日）
物 件 機械工作物	Web研修（ライブ配信）により実施します。 メールの送受信及びZoomウェビナーの視聴が可能なパソコン（又はタブレット）が必要となります。 なお、詳細は受講者宛別途お知らせします。	7	16日（火）、17日（水）、 18日（木）、19日（金） ※研修のカリキュラム（科目、開始・修了時間）は、「集合型研修（対面）」の場合と同じになります。 したがって、研修の実施期間、時間以外での視聴はできません。

なお、令和6年度の筆記試験については、下表のとおり実施します。
 専門科目の試験時間が分かれている部門については、2部門の受験が可能です。2
 部門受験しようとする者は、それぞれの部門ごとに専門科目研修の受講申込をして
 ください。

＜表3 令和6年度筆記試験時間割＞

筆記試験日 令和6年10月27日（日）		
午前	午後	
9:15～11:45	12:45～14:45	15:00～17:00
共通科目	土地調査	事業損失
	土地評価	物 件
総合補償		機械工作物
	補償関連	営業補償・特殊補償

5. 専門学校における補償講座（年度別開設状況）

補償コンサルタント協会補償業務管理士試験委員会決定(平成22年7月13日付)のとおり、専門学校（下表参照）の**補償講座の単位を取得し、且つ、取得希望部門経歴が4年以上ある方**は、共通科目の研修は免除とされます。

支部	学校名	開設学科		
		平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)
東北	学校法人 北杜学園 仙台工科専門学校	環境土木工学科	環境土木工学科	環境土木工学科
関東	学校法人 専門学校 中央工学校	測量科 (夜間部)	測量科 (夜間部)	測量科 (夜間部)
中部	学校法人 電波学園 東海工業専門学校 金山校	測量科	測量科	測量科
		測量設計科	測量設計科	測量設計科
近畿	学校法人 創真総合技術学園 近畿測量専門学校	情報測量学科	情報測量学科	情報測量学科
九州	学校法人 嶋田学園 福岡国土建設専門学校	都市環境設計科	都市環境設計科	都市環境設計科
	学校法人 九州測量専門学校	土木建設科	土木建設科	土木建設科
		測量情報科	測量情報科	測量情報科
				国際工学科
計		6校	6校	6校